⑧フォントの設定

電子入札システムを使用するパソコンでは、JIS2004対応フォントが使用できません。 以下手順を参照の上、JIS2004の使用制限を行ってください。

•Windows7の場合

(1)Windows 7クライアント環境にJIS90フォントパッケージをインストールします。 インストール方法などについては、下記URLをご参照ください。

JIS90フォントパッケージ: <u>http://support.microsoft.com/kb/927490/ia</u> ※上記パッケージの適用により、対応するタイプフェース(フォント)に限り、画面上に表示される字形が JIS90フォント環境と同等になります。

(2)日本語入力用IME での変換対象を従来の「JIS90」に制限します。 IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。 画面上の「詳細設定」ボタン②をクリックします。

部語 Microsoft Office IME 2010 のプロパティ				
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他				
初期変換モード(<u>C</u>): →般 ▼				
☑ 挿入時、前の内容を参照して変換する(1)				
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ: ◎ 短め(S) ◎ 長め(1)				
■異なる文節区切りの変換候補を表示する(P)				
✓メインキーボードの数字キーで候補を選択する(B)				
□ 注目文的が移動するときに移動前の注目文的を確定する(U) 候補一覧(ご)自動で表示する立字類・				
図 USがな() 図 全角カタカナ(W)				
□ 半角カタカナ(K) □ □-マ字(R)				
 こメントの表示				
▼ 文字コメントを表示する(⊻)				
▼ 境(W(4) 又子 の又子コシントを表示する(E) ▼ 単語コメントを表示する(N)				
☑ 候補一覧のフォントを固定する(※)				
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ				

(3)「JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。 「OK」ボタン②をクリックします。

変換	×
送りがなとかな這いの基準 全部(E) 許容も含める(M) 本則だけにする(B) 	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす くもり → 曇り、曇 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹暖し、吹さらし
句読点変換	
□ 句読点などの文字が入力 □、/,()	されたときに変換を行う(Q) ② □ 終わりかっこ(G) √ ? (Q) √ ! (E) □ ・(X)
変換文字制限	
◎ 変換文字制限をしない(N))
◎ サロゲート ペアを含まない!	単語/文字のみ変換候補に表示する(山)
 Shift JIS 文字で構成され 	に単語/文字のみ変換候補に表示する(<u>S</u>)
 JIS X 0208 文字で構成さ JIS X 0208 文字で構成さ ジをお使いの場合、このチョン 	なれた単語/文字のみ変換候補に表示する(J) 1 されに単語や文子のみを変換します。制限されに文字コードのアプリケーションな ェックボックスをオンにしてください。(推奨・オフ)
🔲 外字の入力を許す(<u>A</u>))
印刷標準字体で構成され 印刷標準字体に定義され 文字を含む単語には変換 (推奨:オフ)	に単語のみ変換候補に表示する(P) いている漢字で構成される単語は、簡易慣用字体など印刷標準字体以外の こしません。一部の印刷標準字体は、フォントが対応していない場合があります。
カスタム フィルター □ 使用する(©) フィルター名(N):	2 参照(B)… OK キャンセル ヘルプ

・Windows 8.1/Windows10の場合

(1)IMEのプロパティを表示します。

(2)IME プロパティを開き、画面上部の「変換」タブ①をクリックします。 画面上の「詳細設定」ボタン②をクリックします。

Image: Microsoft IME の詳細設定 ×
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他
変換
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ:
○ 短め(S) ● 長め(L)
✓ 挿入時、前の内容を参照して変換する(工)
□ 異なる文節区切りの変換候補を表示する(P)
■メインキーボードの数字キーで候補を選択する(B)
」注目又類が移動するときに移動則の注目又即を確定する(型) (を)を、 (型):きたな、ままです。(■)
(時間一員に追加(2次小9名)文子標:
○ USD/4(1) ○ エーマ字(R) [詳細設定(D)] ②
コメントの表示
マネコメントを表示する(⊻)
✓ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)
✓単語コメントを表示する(N)
フォントの固定
√ 候補一覧のフォントを固定する(X)
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

(3)「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」①をチェックします。 「OK」ボタン②をクリックします。

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	×		
送りがなとかな遣いの基準 ① 全部(E) ○ 許容も含める(<u>M</u>) ○ 本則だけにする(<u>R</u>) 	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 目盛り、目盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし			
句読点変換				
□ 句読点などの文字が入り □、/,(Y) ▼。/.	つされたときに変換を行う(Q) (Z)			
 変換文字制限 変換文字制限をしない(<u>N</u>) IVS (Ideographic Variation Sequence) を含む文字を制限する(<u>V</u>) サロゲート ペアを含む文字を制限する(<u>U</u>) Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(<u>S</u>) IIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(<u>1</u>): 小字の入力を許す(<u>A</u>) 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(<u>P</u>) 				
	2 0K キャンセル へルプ			

以上で設定は終了です。